

スマート中小企業（SME）研究会（仮称）について

平成29年2月

1. 背景

- (1) 中小企業の IT 導入では、従来からあるオンプレミス型だけでなく、クラウド型の導入が急速に進みつつある。
- (2) 中小企業の IT 導入を更に加速するためには、自社の経営に係る業務プロセスを単純に IT 化に置き換えるだけでなく、IT 経営のメリットや導入について、ビジョンを示し、導入の検討が加速する様に確保する必要がある。
- (3) また、従来からあるオンプレミス型に加えて、クラウド型の導入を進めていく場合、サービス提供の仕組みが異なるため、①支援体制、②企業間連携のあり方、③システム間データ連携・移行のあり方、④サイバーセキュリティへの対応において、新たな枠組みが必要になるものと思われる。どのような支援策がありうるか。
- (4) さらに IoT、BD、AI がもたらす中小企業へのインパクトについてもあわせて議論してはどうか。

2. 主な論点

- (1) IT 導入により、中小企業の経営上どのような効果を目指すのか
(中小企業の各業務に応じた IT 活用の整理、「スマート SME」(仮) 経営によりデータ作成から利用への転換・徹底的な省力化など)
- (2) 中小企業のクラウド等の導入による生産性向上のポテンシャル
(企業内、API によるデータ連携、企業間 EDI など)
- (3) 中小企業による IT 導入の支援体制のあり方
(中小企業支援団体、士業等専門家、金融機関、調達企業との連携など)
- (4) 中小企業とサイバーセキュリティ
- (5) IoT や AI や BD から生じる中小企業への影響

3. 開催予定

- 2月中下旬から、2～3回開催。